

ヘンデル：オンブラ・マイ・フ（ソプラノ＋ギター）

George Frideric Handel: Ombra mai fu (Sop+Gt)

ヘンデル：私を泣かせてください（ソプラノ＋ギター）

George Frideric Handel: Lascia ch'io pianga (Sop+Gt)

ソル：モーツァルトの「魔笛」の主題による
変奏曲（ギターソロ）

Fernando Sor: Introduction and Variations on a theme
by Mozart, Op.9 (Guitar Solo)

プホル：ブエノス・アイレスの雲（フルート＋ギター）

Maximo Diego Pujol: No.1. Nubes de Buenos Aires (Fl+Gt)

イベール：間奏曲（フルート＋ギター）

Jacques Ibert: Entracte (Fl+Gt)

ドビュッシー：シリックス（フルートソロ）

Claude Debussy: Syrinx (Flute Solo)

ラヴェル：魔法の笛（ソプラノ＋フルート＋ギター）

Maurice Ravel: La flûte enchantée (Sop+Fl+Gt)

サン＝サーンス：見えない笛

（ソプラノ＋フルート＋ギター）

Camille Saint-Saëns: Une flûte invisible (Sop+Fl+Gt)

日本の歌：

赤とんぼ／浜辺の歌／朧月夜（ソプラノ＋ギター）

Kōsaku Yamada: Akatonbo / Tamezō Narita: Hamabe-no Uta /
Teiichi Okano: Oborotsukiyo (Sop+Gt)

タレガ：アルハンブラの想い出（ギターソロ）

Francisco Tárrega: Recuerdos de la Alhambra (Guitar Solo)

ピアソラ：「タンゴの歴史」より

Café 1930／Bordel 1900（フルート＋ギター）

Astor Piazzolla:
From "History of the Tango" II. Café 1930 / I. Bordel 1900 (Fl+Gt)

ロドリゴ：ファン・ラモン・ヒメネスの
2つの詩（ソプラノ＋フルート）

Joaquín Rodrigo: 2 Poemas de Juan Ramón Jiménez (Sop+Fl)

アダン：キラキラ星の主題による変奏曲

（ソプラノ＋フルート＋ギター）

Adolphe Adam: Bravour Variationen (Sop+Fl+Gt)

日本クラシックギター界の第一人者

莊村清志 ギター

ピアソラから《タンゴの歴史》を献呈された

& マーク・グローウェルズ フルード

日本を代表するソプラノ

& 小林沙羅 ソプラノ

2026 6/17 | 水 | 19:00開演(18:30開場) 浜離宮朝日ホール

全席指定：6,000円 | 一般発売 | 2月21日(土)

●お申込み 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00～18:00)

朝日ホール・チケットセンター

チケットぴあ t.pia.jp / イープラス eplus.jp / ローソンチケット l-tike.com / teket(電子チケット)

●お問い合わせ ヒラサ・オフィス 03-5727-8830 (平日10:00～17:00)

主催：ヒラサ・オフィス／朝日新聞社／浜離宮朝日ホール 協賛：ミヤザワフルード製造株式会社

※やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等に変更が生じる場合がございます。※未就学児のご入場はご遠慮ください。託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。【託児のお申込み】イベント託児・マザーズ：0120-788-222

©Hiromichi NOZAWA



Kiyoshi SHOMURA, guitar &
Marc GRAUWELS, flute & Sara KOBAYASHI, soprano

©Marc Grauvels Staufen



©HIPPO COLUMBIA



Kiyoshi SHOMURA, guitar & Marc GRAUWELS, flute & Sara KOBAYASHI, soprano

ソプラノ、フルート、ギターという編成は、比較的珍しい組み合わせかもしれません。
今回共演するベルギーのフルーティスト、マーク・グローウェルズさんとは、約30年にわたり共演を重ねてきました。
マークの最大の魅力は、舞台上で生まれる豊かなインスピレーションにあります。
まさにライブ演奏ならではの醍醐味が、共演者である私自身にも、そして客席の皆さまにもダイレクトに伝わってくる
——CDやYouTubeでは決して味わうことのできない音楽の楽しさがあります。
アストル・ピアソラ作曲《タンゴの歴史》(フルートとギターのための作品)は、マークによって初演されました。
その際、ピアソラ本人から細やかな演奏上の指示があり、それをマークが私にも伝えてくれました。
楽譜には記されていない貴重な示唆であり、今も大切にしている経験です。
ソプラノの小林沙羅さんとは、15年ほど前からの共演者として楽しく演奏させて頂いています。
沙羅さんの魅力は、何よりもその繊細で美しい声質にあります。イタリア古典歌曲から日本の歌、さらにはオペラまで、
作品やジャンルに応じて歌い分ける表現力は、他の追随を許さないものだと感じています。
今回のプログラムのハイライトは、アドルフ・アダンによる、ソプラノ、フルート、ギターのための《キラキラ星変奏曲》です。
それぞれの楽器、そして歌に見せ場があり、存分にお楽しみいただけることでしょう。
ぜひ会場にお越しいただき、ライブ演奏ならではの音楽の醍醐味を、存分に味わっていただければ幸いです。

—— 荘村清志

荘村 清志 (ギター) Kiyoshi SHOMURA, guitar

実力・人気ともに日本を代表するクラシックギター奏者として長年にわたり第一線で活躍し、2024年にデビュー 55周年を迎えた現在も、精力的な演奏活動を展開している。9歳よりギターを始める。1963年に来日した巨匠ナルシソ・イエペスにその才能を認められ、翌年スペインに渡りイエペスに師事。1974年にはNHK教育テレビ『ギターを弾こう』に講師として出演し、その明快な指導と演奏で全国的な人気を博す。2007年には再びNHK教育テレビ『趣味悠々』に登場し、ギター界の第一人者としての地位を確固たるものとした。2017年からは「荘村清志スペシャル・プロジェクト」(全4回)に取り組み、ジャンルを超えたアーティストとの共演を実現。ギターの可能性を広げる意欲的な試みとして話題となった。2020年には朝日新聞の連載「人生の贈りもの」をまとめた書籍『弾いて飲んで酔いしれて ギターとともに50年』(吉田純子 編著)を出版。2025年には新イタリア合奏団とともにイタリア国内3都市を巡るツアーを行い好評を博した。現代音楽にも積極的に取り組み、多くの作品を委嘱・初演し、ギターのレパートリー拡充に貢献。とりわけ武満徹とは公私ともに深い関わりがあった。現在、東京音楽大学特任教授。
公式サイト: kiyoshishomura.com

©Yuri Manabe

マーク・グローウェルズ (フルート) Marc GRAUWELS, flute



マーク・グローウェルズは、現在最も著名なフルート奏者の一人。19歳でフランドル・オペラにてオーケストラ・デビューを果たし、ブリュッセルのモネ劇場ピッコロ奏者、ベルギー国営放送交響楽団首席フルート奏者を歴任。1986年にはカルロ・マリア・ジュリーニ指揮による「ワールド・オーケストラ」の創設メンバーに選ばれた。1987年以降ソリストとして本格的に活動を広げ、ブリュッセル王立音楽院やモンス王立音楽院で後進の指導にも尽力している。アストル・ピアソラから《タンゴの歴史》を献呈され、また多くの作曲家に作品を委嘱。映画《アマデウス》のサウンドトラック録音に参加し、モーツァルト全集170枚組にも名を刻んでいる。現在はブリュッセルの「クラシッシモ音楽祭」、フランスの「レ・プレジール・デテ」音楽祭の芸術監督、室内オーケストラ「ヴィルトゥオーゾ・ディ・ワテルロー」の音楽監督を務め、年間100公演以上に出演。80枚を超える録音を残し、その中には荘村清志との共演によるEMI盤も含まれている。2007年以降はミヤザワフルートの公式エンドーサーとしても活動している。

小林 沙羅 (ソプラノ) Sara KOBAYASHI, soprano



©NIPPON COLUMBIA

東京藝術大学及び同大学院修了。2010～15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。12年ソフィア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』で欧州デビュー。15年及び20年野田秀樹演出「フィガロの結婚」、17年藤原歌劇団『カルメン』、19年『ドン・ジョヴァンニ』、21年『夕鶴』、21年『千姫』、23年1月井上道義「降福からの道」、7月『ドン・ジョヴァンニ』と話題作に続々出演。また、マラー交響曲第4番、フォーレ「レクイエム」等ソリストとして多くのオーケストラと共演。19年サードアルバム「日本の詩(うた)」をリリース。17年第27回出光音楽賞、19年第20回ホテルオークラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授

CRESTA
MIYAZAWA FLUTE

【製造元】ミヤザワフルート製造株式会社
工場：〒399-4117 長野県駒ケ根市赤穂 23-285
サービスセンター：〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-24-1 八大ビル 6F
TEL. 03-5927-1811

【国内総販売元】野中貿易株式会社
〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町4-46
www.nonaka.com